

質問しました

question

Q 町長 意見交換会は最重要課題、実施したい。

A 町長 各地の小中学校に不審者の侵入、事件が多発している。防犯対策は、巡回パトロールの設置は、

Q 教育長 「危機管理マニュアル」を作成、対応するよう徹底し、現在、小学生、職員対象に、警察の指導で防犯訓練を実施し、各学校に刺股等防犯用具を備えている。防犯パトは現在考えていない。

Q 県警組織再編で二部、岸本駐在所廃止のため、残る建物を地域防犯の拠点に整備しないか。

A 町長 岸本駐在所は取り壊し、二部駐在所は未検討との県警の意向をふまえ、町利用を検討する。

Q 循環バス利用者が少ない。抜本的ダイヤの見直しはいつ行うか。デマンドバスの検討は。

A 町長 まちづくり

委員会、デマンドバス、乗り合いタクシーなど調査し、住民ニーズ、地域にあった総合的公共交通のあり方を検討し、よりよい交通網の形成に努める。

Q 県が運行検討中の大山観光循環バスの現状は。

A 町長 大山エリア観光二次交通整備推進協議会が設立され、本町の観光振興にもつながるのでPRに努める。

Q 最近、日本各地で小中学校への不審者の侵入により教職員、生徒、児童への殺傷事件が多発しているが、安心・安全を守るために防犯カメラ、刺股などの防犯システムを設置する考えはないか。

A 教育長 各小中学校には、刺股など備えてあり教職員対象の不審者の侵入に対する防犯訓練で身につけた技術でもって不審者を撃退できるよう努めている。不審者の侵入を防ぐため来訪者の誘導看板を設置するなど、来訪者を受付で確認するようにしていますが、意図をもった不審者に対しては防ぎようがないのが現実である。可能な限り、各学校に一層の安全管理の徹底を求めていきたい。

影山 一郎

Q 最近、日本各地で小中学校への不審者の侵入により教職員、生徒、児童への殺傷事件が多発しているが、安心・安全を守るために防犯カメラ、刺股などの防犯システムを設置する考えはないか。

A 教育長 各小中学校には、刺股など備えてあり教職員対象の不審者の侵入に対する防犯訓練で身につけた技術でもって不審者を撃退できるよう努めている。不審者の侵入を防ぐため来訪者の誘導看板を設置するなど、来訪者を受付で確認するようにしていますが、意図をもった不審者に対しては防ぎようがないのが現実である。可能な限り、各学校に一層の安全管理の徹底を求めていきたい。

Q 伯耆町は、米子市のベットタウン化をし、各種の犯罪・事故も多発している。警察署の統廃合について所感を伺う。

A 町長 溝口警察署には、幹部派出所と本部直轄の自動車警ら隊本部が新設されるので治安は今までよりよくなると思う。

Q 町道坂長九号線は現在工事中であるが、事故防止及び交通の円滑化を図るためにも早期に国道までの間を拡張すべきだが、どうか。

A 町長 坂長九号線の改良事業については、県道バイパスから五百メートルの間を特に見通しが悪く、勾配も急な部分を解消するため工事を進めている。国道まで整備については現在の工事が終わる次第、年次的に整備していきたい。

景山 隆範

Q 旧溝口町と旧岸本町は非核平和宣言の町として議会決議をしてきた。日本は六十年前の八月六日、同月九日に広島、長崎と相次いで原子爆弾を落とされて未曾有の被害を受けた。旧西町で採択していた非核平和宣言を高らかに町民決議として採択すべきではないか。

A 町長 非核平和宣言は、これまでに同趣旨の宣言を両町でしていたので今後、議会とも協議しどのような形で決議するか検討したい。



町道坂長9号線工事現場